

簡易認知機能検査

あたまの健康チェック®

認知機能低下のリスク要因と
現在の状態を正しく知り
適切な予防・対策をしましょう

認知機能の定期検査は40代から

働き盛り世代の新しい習慣

※ 認知症であるかどうかを確認するテストではありません



今すぐお問合せください

公益財団法人
シルバーリハビリテーション協会
八戸西健診プラザ



“あたまの健康チェック®”はどんなテスト？

※ 認知症であるかどうかを確認するテストではありません

- ・ あたまの健康チェック®は、簡単な応答を行うだけで、認知機能を人口統計学的に客観的に比較分類し、微細な認知機能の変化を高精度で確認するスケールです
- ・ リスク要因等の影響で認知機能に低下が見られるかどうかが確認できます
- ・ 看護師と対面式で行う記憶力のテスト
- ・ 10の単語を記憶し思い出す
- ・ 同じ作業を繰り返し行います



生活習慣病は認知機能低下のリスク要因

40歳以上で下記のリスク要因に1つでも該当する方は
認知機能の年1回の定期チェックをお奨めします

糖尿病、高血圧、脂質異常症、肥満症、心臓病、脳卒中、
高コレステロール、ストレス症、喫煙 等

中年期から定期的な認知機能のチェック習慣を通じてご自身のあたまの健康状態を知る事や認知機能低下のリスク要因や予防に関する正しい知識収集は認知症の予防対策において非常に有益であるとされています。



40代からは、あたまの健康をチェック！！

認知症の前駆段階（予備軍）としてMCI（軽度認知障害）という状態があり、この状態で放置されると将来、高い確率で認知症を発症することが懸念されています。

認知機能低下のリスク要因として挙げられる生活習慣病や脳卒中の罹患率の上昇する40代世代は、2025年以降に60代を迎えることからも定期的な認知機能のチェック習慣を身に付けることが強く推奨されます。

「あたまの健康チェック®」は、認知症予備軍とされるMCI（軽度認知障害）の状態を高精度で評価できる新しい認知機能検査です。



次の項目に該当する方は、検査の対象ではありませんので確認をお願いいたします。

- 既に認知症の診断を受けている方 高次機能障害の診断を受けている方 高度の難聴の方
精神疾患の治療中の方 検査時、飲酒をされた状態の方（飲酒後8時間未満は検査できません）

お気軽にお問合せください

公益財団法人シルバーリハビリテーション協会

八戸西健診プラザ

www.sg-plaza.jp

0178-21-1717

〒039-1103 青森県八戸市長苗代字中坪74-1

平日 8:00～16:30

土曜 8:00～11:30

(祝日・年末年始・お盆期間を除く)